

地域の魅力発信セミナー(第21回駐日外交団の地方視察ツアー)

平成28年7月28日から29日まで、外務省と長野県との共催で、標記視察ツアーを実施し、駐日各国外交団から14か国計18名が参加しました。

平成 28年8月
地方連携推進室

今回の長野県のツアーでは、長野県の歴史、研究、観光等への理解を深めることを目的とし、各視察先にて参加者に対して、各施設の取組等が紹介されました。

1日目は、「鬼押し出し園」にて233年前の浅間山噴火により形成された溶岩による独特な景観を見学、「貞祥寺」にて揮毫(きごう)鑑賞、禅の思想、作法の説明を受け、「海野宿」にて旧街道の雰囲気を楽しみました。夜には、長野県主催の歓迎レセプションが開催され、長野県副知事他が外交団を迎えました。

2日目は、約1,400年の歴史を持つ「大興善寺」の見学、信州大学「アクア・イノベーション拠点」にて造水・水循環システムの視察、冬季オリンピックが開催されたエムウェーブの見学の後、観光列車「ろくもん」に乗車し、軽井沢駅にオープンしたワインポータル「AU DEPART」で県産ワインの試飲を楽しみました。

共催の自治体からは「長野県の誇る食、自然、文化はもとより先端技術や多くの県民のおもてなしの心に触れていただき、非常に喜んでいただけた。今回のツアーをきっかけに国際交流をより深めていきたい。」とのコメントをいただきました。

外交団からは「スタッフの方々が頑張っていたいただいたおかげで、短い日程の中で長野の多くを見ることができた。大いに感謝している」との声があった他、「外国人も利用するソーシャルメディアで、より積極的に長野県の観光をPRしては」との意見があった。

【プログラム】

7月28日(木)

- 鬼押し出し園
- 貞祥寺
- 海野宿

7月29日(金)

- 善光寺
- 信州大学 アクア・イノベーション拠点
- エムウェーブ
- 観光列車「ろくもん」
- ワインポータル「AU DEPART」



貞祥寺にて書家・石飛博光氏が書道プレゼンテーションを実施



歓迎レセプションにおける鏡開きのセレモニー



観光列車「ろくもん」の前にて